

【講座】

くだいて・つぶして・絵をかいて

～ 縄文人と岩絵具の世界～



【内容】

色・絵具は、旧石器時代から、はじまります。天然顔料（岩絵具）の面白さは、沢山の勉強とつながります。

「お話」と「作る体験」で理解を深め、是非、皆さんの周りの色・絵の具について探求を始めませんか？



マレーシアの岩窟壁画 ベラ州のグア・タンブン (Gua Tambun)

およそ2500年～4000年前 徐秀晶キャサリン氏提供



協力：NPO法人 富士山からはじまる天然顔料と粉碎の研究会



・日時 令和5年 8月5日(土) 13:30～15:30

・講師： 橋本弘安(はしもと・こうあん)先生

<女子美術大学名誉教授・日展特別会員・NPO法人富士山からはじまる天然顔料と粉碎の研究会理事長>

・定員 25名(付添含む)

・対象 小学4年生以上(小学生は保護者同伴)

・参加費 一人 500円(材料費)

・服装 汚れてもいい服装

・持ち物 鉛筆、絵筆(持っている人)

・予約方法 7月20日(木)から電話もしくは直接来館 042-777-6371

電話受付時間 9:00～17:00



史跡田名向原遺跡旧石器時代学習館(旧石器八テナ館)

252-0245 相模原市中央区田名塩田3-23-11